

地域包括ケアシステムの構築 ～高齢者の機能レベルから～

高齢者の
機能レベル

自立

虚弱

要介護

要支援・要介護認定を先送りできるような
取組を推進。高齢者が生きがいを持って
活躍できる場や長く就労できる環境、健康
づくりや介護予防の取組を推進するなど。

セルフケアの
啓発・実践



生活機能が低下していく高齢者を早期発見し、
自立の状態に回復できる事業や取組を推進]
することにより、加齢により低下が始まる際、
自身で早期発見できる仕組みづくり

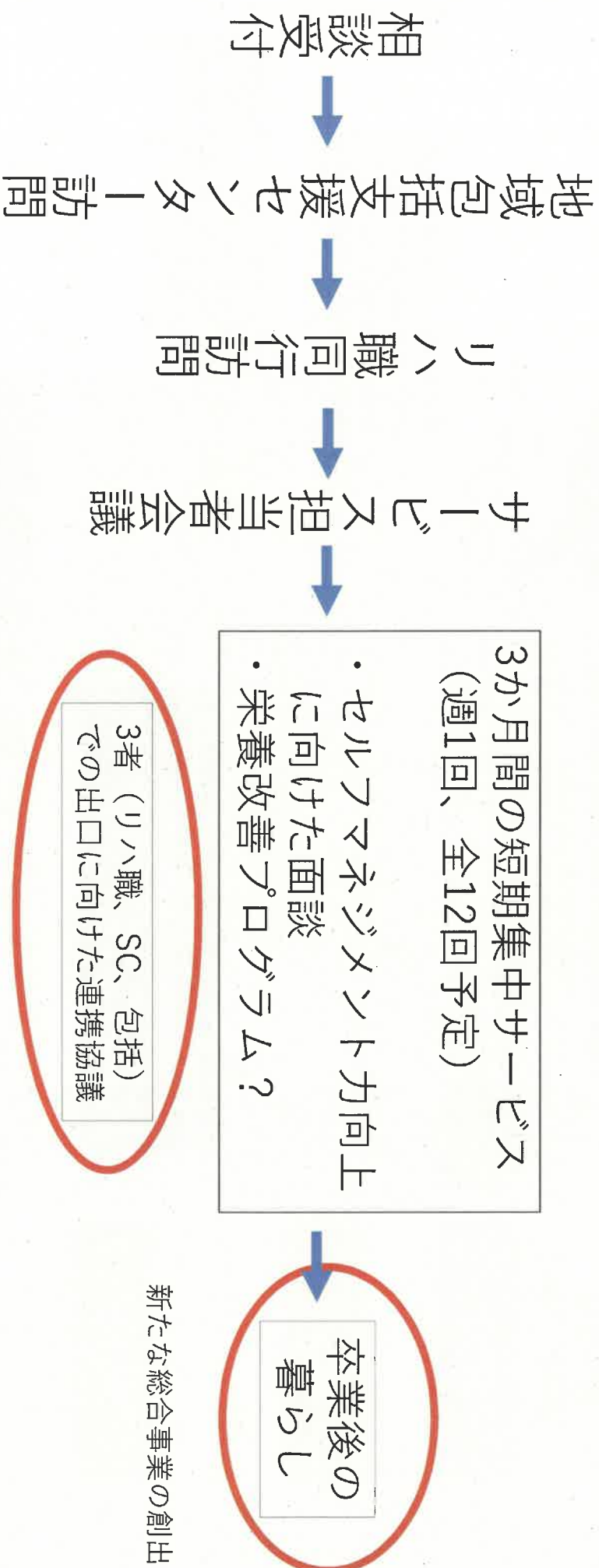
要支援状態の方々が要介護に
移行する時期を先送りできる
よう、機能を維持できる
取組みを強化するなど。

要介護化

要介護の状態になっても住み慣れ
た地域で暮らし続けられるよう
医療・介護連携や認知症施策など
の充実を図るなど

年 齢

短期集中通所サービスのイメージ



何らかのきっかけで自信を無くした高齢者に対して、セルフレアスキルを高められるよう短期集中的に介入することを目指す。自信を取り戻し、いきいきとした元の生活に戻るよう支援する。